

「情報公開文書」

受付番号：2018-3-6

課題名：口唇口蓋裂患者における顎裂骨移植時の顎裂の大きさが犬歯萌出に与える影響に関する後ろ向き観察研究

1. 研究の対象

東北大学病院顎口腔機能治療部の患者のうち 1996 年 1 月～2018 年 4 月に東北大学病院形成外科（顎顔面・唇顎口蓋裂専門外来）にて顎裂骨移植を行った口唇口蓋裂の方

2. 研究期間

2018 年 9 月（倫理委員会承認後）～2021 年 3 月

3. 研究目的

口唇口蓋裂患者における顎裂部の大きさが顎裂骨移植後の犬歯の萌出に与える影響を術前術後に撮影された CT のデータを用いて三次元的に検討する。

4. 研究方法

口唇口蓋裂で顎裂骨移植を受けた患者を術後約 2～3 年における裂側の犬歯萌出の評価に基づき二群に分け、裂側犬歯埋伏と顎裂の大きさの関連について既存の診療録などの資料を用いて検討する。

5. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号、生年月日、イニシャル等

試料：口腔内模型、口腔内写真、レントゲン写真、CT のデータ等

6. 外部への試料・情報の提供

該当なし

7. 研究組織

本学単独研究

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

東北大学大学院歯学研究科口腔障害科学分野

〒980-8575 宮城県仙台市青葉区星稜町 4-1 TEL・FAX 022-717-8277 鶴見陽子

研究責任者：

東北大学大学院歯学研究科口腔障害科学分野 五十嵐 薫

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：「8. お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)＞

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

2) 1)以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口に提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)＞

- ① 研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ② 研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③ 法令に違反することとなる場合